

赤い羽根共同募金へのご協力 ありがとうございました。



令和7年 赤い羽根共同募金にご協力いただいた企業のみなさま

(有) 梅月	(株) 坂本建築事務所	(株) メディアダーツ	MY エンタープライズ
(有) 入倉米穀	合同会社やまだい	東洋精機工業(株)	(有) 国美工業
たんぼぼ歯科クリニック	食事処やまと	(宗) 安国寺	守屋設計事務所
(有) フジモリ薬局	(有) モンマート マルボク	(株) ちの自動車センター	(有) コトー工業
(有) 丸井伊藤商店	(株) マルエー	(株) 伊藤クローム	(株) カネト商店
(有) 宮川食糧販売店	(株) ツチハシ	(有) 浜ダイカスト	太陽精工(株)
(有) 米屋金物店	(有) 山手工業	(株) ダスキン諏訪 茅野支店	(株) うめはら
諏訪信用金庫宮川支店	(株) 諏訪共同生コン	茅野バス観光(株)	(有) エムエフレジ
(有) カネミツ	新潟運輸(株)	(株) オケヤス	(有) 長峰スポーツ
茅野郵便局	ふじもりデンタルオフィス	(株) 諏訪プロパン	(有) 守屋自動車
ヨコイ眼科	(株) 日野リネンサプライ	(株) マルゴ商店	共栄管工(株)
(株) カネコー	(株) タクト	(有) 丸増建築	(株) ミハマ
長野県信用組合	(株) 田村建設	(株) 土田商店	茅野自動車学校
ホンダカーズ松本南 茅野店	(株) カネタ	(株) キッツメタルワークス	(株) 丸中食品
(株) 山長	(株) ダイワ金属	(株) カネトモ	柚子の香
(株) 宮沢工務店	松木寒天産業(株)	(株) オガ	※順不同 (敬称略)

昨年11月13日に実施いたしました赤い羽根共同募金大口募金活動では、宮川地区の個人事業主や企業の皆様へ、募金のご協力をお願いに地区社協役員が回りました。

趣旨にご賛同いただき、あたたかいご支援・ご協力をいただきました皆様に、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

共同募金は、地域でともに暮らす人たちのために役立ててほしいという思いが込められた寄付金です。お寄せいただいた皆様の善意は、地区内で実施される様々な地域福祉事業に活用させていただきます。

赤い羽根共同募金の使いみち

- ◎助けあいでみんなの暮らしを支えるために
- ◎障がいのある人やお年寄りが安心して生活できるように
- ◎地震や台風など災害時に備えた訓練のために
- ◎子供たちが笑顔で過ごせる居場所づくりのために



宮川地区

第55号

社会福祉協議会だより

令和8年4月20日 宮川地区社会福祉協議会 事務局電話 82-1328

これからの地域福祉の課題と宮川地区社協

宮川地区社会福祉協議会 会長 唐澤 一由

日頃より宮川地区社会福祉協議会の活動にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。さて、近年の社会情勢は大きく変化しており、私たちの暮らしにも様々な影響が及んでおります。円安や国際情勢の不安定化に伴う物価の上昇は、給与や年金の伸びを上回り、家計への負担を一層重くしております。また、高齢化の進行と少子化により、地域の支え合いの形も大きく変わりつつあります。特に、低所得世帯では、日々の生活そのものが厳しさを増しており、地域として見過ごすことのできない課題となっております。さらに、教育現場においては、少子化や働き方改革の影響により中学校の部活動が地域や民間へ移行しつつあり、保護者の送迎負担の増加や、活動の「塾化」によって、経済的に厳しいご家庭のお子さんが参加しづらくなる懸念も生じております。このような状況の中、宮川地区社会福祉協議会の役割はこれまで以上に重要となっております。私たちは、誰一人取り残されることのない地域づくりを目指し、活動を進めてまいります。これからの地域づくりは、行政だけでなく、地域の方たち一人ひとりの力が必要です。ボランティア活動をはじめ、小さな支え合いの積み重ねが、大きな安心へとつながっていきます。今後とも、宮川地区社会福祉協議会の活動に皆さまの温かいご理解とご協力をお願い申し上げます。

宮川地区社協のマーク知っていますか？



- ◎ 宮川地区社協のマークは、平成21年に『宮川地区福祉行動計画』を作成するにあたり、表紙のイラストとして、宮川地区のお住まいの方が考案されました。
- ◎ マークの中には、宮川の「M」の形が入っています。また 2 つの丸とカーブした「宮川地区社協」の文字からは、スマイルマークも見えてきます。さらに丸を頭として見ると、二人の人が手をつないでいる姿も見えてきますが、これには「人は一人では生きていけない。だから支え合うことが大切」という思いが込められています。色は黄色が使われています。これは信号で例えると黄色は間の色と言えることから、「行政と地域の人たちを繋ぐ役割を持つ地区社協はなくてはならない存在である」という意味が込められています。
- ◎ 宮川地区社協役員があいさつ運動や赤い羽根共同募金活動などの時に身に着けている、オレンジ色のベストやのぼりにもこのマークが描かれています。
- ◎ ぜひ、探してみてください！



宮川小学校であいさつの標語を作成しました。

宮川地区社会福祉協議会では、第三次宮川地区地域福祉行動計画『すまいるプラン』の目標の一つである、「あいさつがいきかうまち」を目指すための事業に力を入れています。また、宮川小学校と学校運営協議会（宮川小コミュニティ・スクール）でも、『元気よくあいさつできる宮川の子』を活動の重点目標として活動しており、活動の更なる成長のきっかけとして、令和7年度は全校児童から標語を募集しました。

そこで、宮川地区社協は宮川小学校と連携し、子どもたちが元気にあいさつを交わし、地域の人たちとも自然に声がかかけあえる、明るくあたたかなまちづくりを目指していきます。

選ばれたあいさつの標語は、次の作品ですのでご紹介いたします。



- 金賞 「あいさつで ちゃんと伝わる 思いやり」 五味 桃佳さん
 銀賞 「こんにちは 一日楽しい おまじない」 小池 陸聖さん
 銅賞 「あいさつは みんながえがおに なるパワー」 今井 八柳さん
 銅賞 「あいさつは 世界で使える まほうの言葉」 小海 莉乃さん

毎月あいさつ運動を行っています。



宮川地区社会福祉協議会では、毎月第一月曜日の7時15分～8時頃まで、宮川小学校の校門入り口であいさつ運動を行っています。役員が2～3名ずつ当番で担当し、子どもたちにあいさつや安全の呼びかけをしながら、登校の見守りをしています。

この毎月のあいさつ運動は、児童や先生方にも馴染みの活動となっていて、先生方は一緒にあいさつや声掛けを行ってくださり、地域の方々とも子どもたちがコミュニケーションをとれる場となるようご協力くださっています。また、毎月あいさつ運動に出席している、宮川地区社協会長：唐澤さんは、以前あいさつ運動中に登校する児童から折り紙のプレゼントをもらったことがあるそうです。右の写真が、実際にプレゼントしてくれた作品です。

あいさつ運動は地域をつなぐ活動の一つになっています。



委員総会を開催しました。



令和8年2月20日（金）に宮川地区コミュニセンターにて、「令和8年宮川地区社会福祉協議会委員総会」を開催し、役員紹介・事業計画（案）・予算（案）等、令和8年の活動が承認されました。

今年度も、誰もが「尊重」され、誰もが「安心」して暮らせる宮川地区を目指して、みんなで考え、みんなで支え合える地域づくりを目指し、事業に取り組んでいきます。

○令和8年事業計画

- ・委員総会/2月20日
- ・地区社協役員・福祉推進委員研修会/4月22日
- ・気配り活動応援事業/4～11月（各区自治会での実施）
- ・あいさつ運動の実施/通年 ※10月はあいさつ強化月間
- ・赤い羽根共同募金大口募金活動/11月
- ・地区社協だよりの発行/4月、7月、12月
- ・福祉推進委員の活動助成/通年：助成金の交付
- ・ボランティア活動団体の活動助成/通年：助成金の交付



令和8年委員名簿

会長	唐澤 一由	向ヶ丘	地域福祉に関心のある方
副会長	堀 ゆかり	茅野	地域福祉に関心のある方
副会長	田中 忠久	向ヶ丘	福祉推進委員
役員	両角 直樹	新井	福祉推進委員
役員	山本 今朝夫	東向ヶ丘	地域福祉に関心のある方
役員	五味 和江	西茅野	地域福祉に関心のある方
役員	志賀 あや子	茅野	地域福祉に関心のある方
役員	池上 陽平	坂室	学校運営協議会
監事	大久保 広明	茅野	宮川地区区長会長

委員	小池 晴夫	福祉推進委員：高部
委員	小池 文市	福祉推進委員：安国寺
委員	柳原 こずえ	福祉推進委員：中河原
委員	小池 美幸	福祉推進委員：茅野
委員	本間 研吾	福祉推進委員：西茅野
委員	河西 美郎	福祉推進委員：坂室
委員	青柳 隆久	福祉推進委員：両久保
委員	坂本 嘉広	福祉推進委員：田沢
委員	守屋 明浩	福祉推進委員：丸山
委員	小林 光雄	福祉推進委員：ひばりヶ丘
委員	高津 篤志	福祉推進委員：みどりヶ丘

委員	篠崎 一浩	福祉推進委員：西山
委員	柳澤 健一	福祉推進委員：長峰
委員	深井 洋志	福祉推進委員：東向ヶ丘
委員	今井 眞澄	民生児童委員
委員	永田 賢二	民生児童委員
委員	守屋 静香	民生児童委員
委員	大久保 純男	民生児童委員
委員	五味 高義	民生児童委員
委員	小林 深志	民生児童委員
委員	坂本 直樹	公民館専門委員
委員	秋山 朋久	消防団宮川分団（分団長）